

目標設定シート (2009年度)

部局と評価項目・要素

| | |
|------|--|
| 対象部局 | 文学研究科 |
| 大項目 | 9 教育研究等環境 |
| 中項目 | |
| 小項目 | 9.0.4 教育研究を支援する環境や条件は適切に整備されているか。 |
| 要素 | 教育課程の特徴、学生数、教育方法等に応じた施設・設備の整備 ティーチング・アシスタント (TA) ・リサーチ・アシスタント (RA) ・技術スタッフなど教育研究支援体制の整備 教員の研究費・研究室および研究専念時間の確保 |
| 小項目 | 9.0.5 研究倫理を遵守するために必要な措置をとっているか。 |
| 要素 | 研究倫理に関する学内規程の整備状況 研究倫理に関する学内審査機関の設置・運営の適切性 |

○2009年度からの目標

1. 大学院指導教員の研究専念時間を確保する。
2. 大学院生・研究員の研究成果発表を促進する。
3. 教育研究を支援する環境や条件の整備；個人研究室の整備、教育設備・機器の充実化を継続する。
4. 学内倫理委員会による「人を対象とした臨床・調査・実験研究」倫理規程を厳格に適用する。
5. 各種研究助成金制度（個人研究費、学会出張費、大学の国際発表助成金制度）の継続的発展を確認する。

○指標

1. 担当科目数の適正化と職務分掌の公正化（時間数）。外部研究資金への申請数、採択数、採択率。
2. 大学院生・研究員の研究成果発表数。
3. 個人研究室使用に関するニューズアセスメントのデータ。
4. 学内倫理委員会の審査を受けた研究申請数。
5. 各種助成金成果報告書